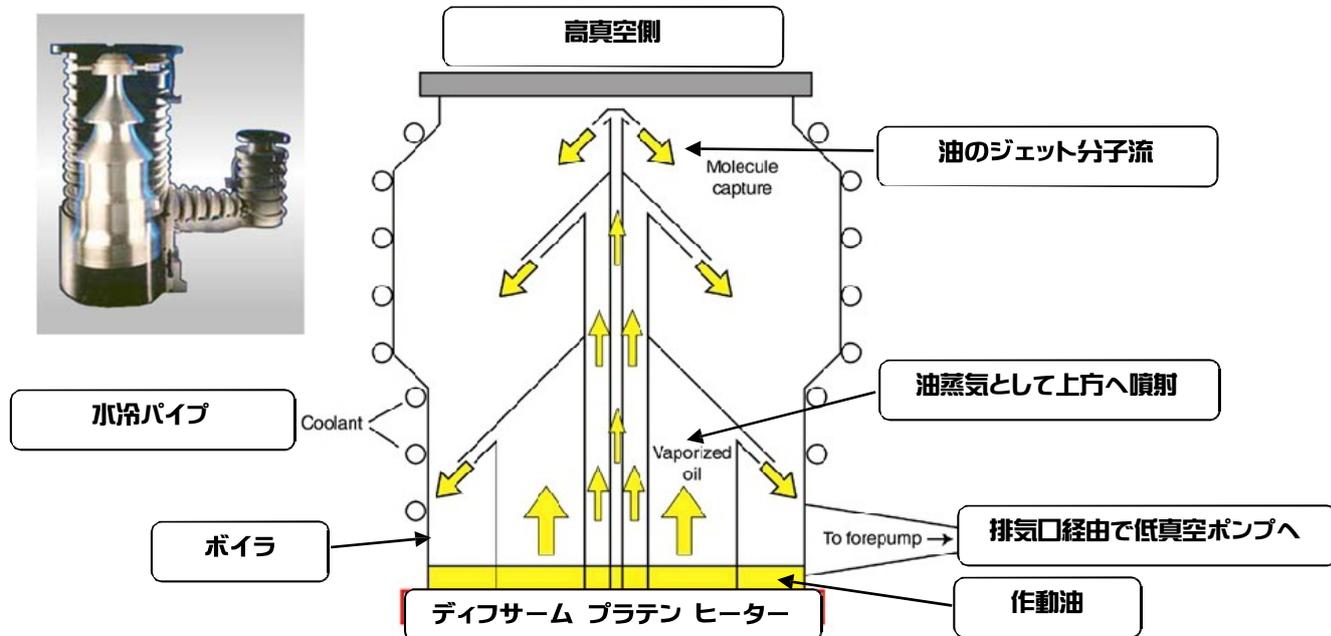


気化油拡散真空ポンプ用 ディフサーム (DIFF-THERM) ヒーター

(米国 **Dalton** 社製 日本国内正規販売代理店)

気化油拡散真空ポンプ装置の構造



ディフサーム プラテン & リングヒーターのデザイン例

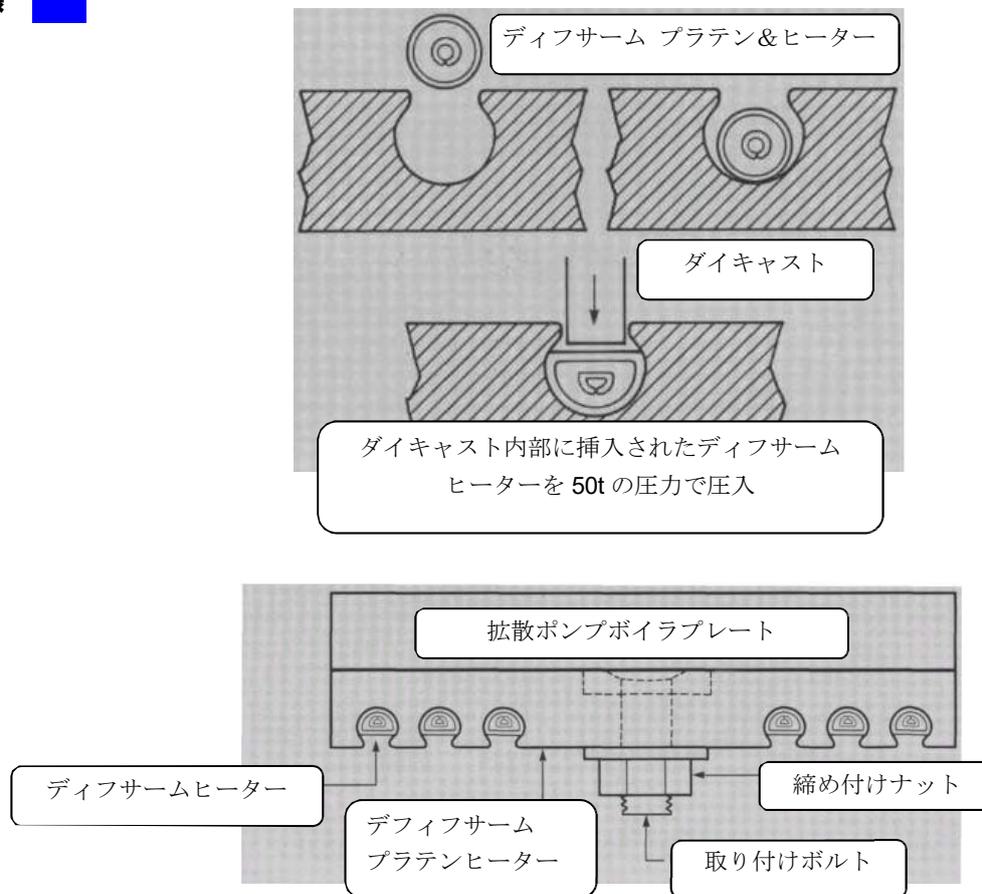


ディフサーム プラテン&リングヒーター

特長

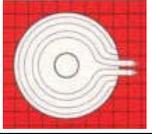
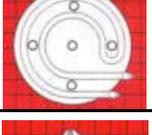
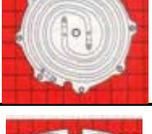
- ◆ ディフサームヒーターとは、ダイキャスト内部の溝穴、50 トンの圧力で圧入密着された高品質チューブラヒーターの事を意味します。
- ◆ DALTON 社はこの製造方法を確立し、ディフサームヒーターを世界各国の気化油拡散真空ポンプメーカーに、長寿命且つ均一で安定した熱拡散が出来るヒーターとして、長年に渡り提供してきた実績があります。
- ◆ 最適な電気的特性の得られる設計と、100 以上の溝穴加工とリングヒーターのコンビネーションで、ダイキャストサイズ 50~1200mm までを標準サイズとして提供することが可能です。
- ◆ 日本製はもとより世界各国の気化油拡散真空ポンプメーカーの各種サイズに適合するディフサームヒーターを提供する事が可能ですので、サイズ、デザイン仕様、ボルト締めパターン等をご指示頂けましたら、OEM 製品として提供いたします。
- ◆ 下記サイズは、これまでに提供させて頂いた各メーカー向けの標準ディフサームヒーターの一例をアップしていますのでご参照願います。

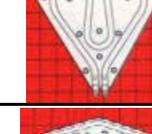
仕様



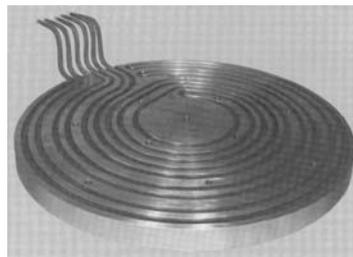
- ◆ このユニークなダイキャスト内部への圧入タイプ仕様で、より良い熱伝導効率とヒーター寿命をアップさせる事が可能となります。
- ◆ 他方式のヒーターと比べると約 20%の熱伝導率のアップと、気化油拡散真空ポンプの処理能力と、バキューム効率を同時に性能アップさせる事が可能です。
- ◆ プラテン面が平面で、なめらかなリングヒーターを配線する事で均一的で、安定且つ効率的な熱伝導が可能となります。
- ◆ 従来のチューブラヒーター及びプレートヒーターから比べると、精度が求められる事も無く、シンプル且つ素早くダイキャストに組み込む事が出来ます。

仕様

	プラテン No.2/9D 径:74.61
	プラテン No.3/2D 径:82.55
	プラテン No.3/3D 径:84.13
	プラテン No.6/5D 径:165.10
	プラテン No.6/9D 径:176.21
	プラテン No.7D 径:177.80
	プラテン No.12D 径:317.50
	プラテン No.14R 半径:361.95

	プラテン No.4D 径:102.39
	プラテン No.4/2D 径:101.60
	プラテン No.4/9D 径:123.82
	プラテン No.7/3D 径:190.50
	プラテン No.8R 半径:209.55
	プラテン No.8/2R 半径:203.20
	プラテン No.15R 半径:361.95
	プラテン No.16/8R 半径:203.20

	プラテン No.5D 径:130.17
	プラテン No.5/5D 径:139.70
	プラテン No.6D 径:152.40
	プラテン No.10R 半 径 234.95
	プラテン No.10/9D 径 296.86
	プラテン No.11D 径:317.50
	プラテン No.12/3 RI (特注品)



ディフサームヒーター現品画像



気化油拡散真空バキューム装置画像

OEM 提供先メーカー名

- ・ Cooke
- ・ CVC
- ・ Denton
- ・ Edwards
- ・ Leybold
- ・ NRC
- ・ Perkin Elmer
- ・ Torr
- ・ Varian
- ・ Veeco

ワットフレックス Watt-Flex® スプリットシース カートリッジヒーター

(米国 **Dalton** 社の国内正規販売代理店)

特徴

- 一般的なカートリッジヒーターとは、製作方法が根本的に異なるスプリットシースタイプのハイワットカートリッジヒーターです。
- スプリットタイプ構造とは、シース部が2本足のように分離された独創的な構造となっています。
- ヒーター先端部に非発熱部が存在しない為、特定部を加熱するのに有効です。
- 熱膨張により2本のシース部がそれぞれ外側に拡がり、金型の挿入穴に密着する事が出来る為、低い温度設定で高温加熱が可能となります。その為、通常のカートリッジヒーターより2~5倍の寿命があります。
- 2本のシース部がそれぞれ独立して熱膨張する為、反りが発生せず、着脱が容易になります。
- 工業用電圧（200V~240V）及び家庭用電圧（20V~120V）での製作も可能です。
- 2本のシース部の隙間に、外付けでシースセンサーを組み込む事も可能ですので、センサーが断線した場合、センサーのみの交換が可能となります。

製品



DALTON ハイワット スプリットシース カートリッジヒーター

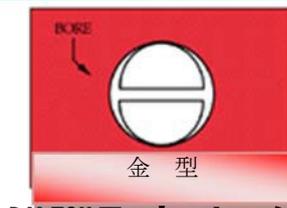


内部構造

金型挿入口に対する高い熱伝導率の構造



従来の棒ヒーター



DALTON ワットフレックス



電源 OFF 時ワットフレックス

- ワットフレックスが発熱すると、熱膨張して金型穴の内側に密着する為、空炊する事なく、熱伝導率が高くなります。
- 穴加工に神経質になる事なく、プラス公差でクリアランスを大きく加工しても問題ありません。



従来の棒ヒーター



DALTON ワットフレックス

- ワットフレックスは温度差による反りが発生しませんので、電源 OFF で常温になると原形に戻り簡単に抜き取りが可能となります。
- ワットフレックスを使用する事により昇温を効率化する事が出来る為、低い温度設定で高い昇温（1200℃まで）が可能となります。その結果、サイクルアップとメンテナンスコストの削減が可能となります。